

THE SAISON FOUNDATION

PRESS RELEASE

2026年2月

公益財団法人セゾン文化財団

2026年度 助成事業

決定のご報告

セゾン文化財団（東京都江東区）は1987年の設立以来、現代演劇・舞踊分野を中心に支援活動を行っています。

このたび、2026年度の助成事業を1月26日開催の理事会において決定いたしましたので、ご報告申し上げます。

現代演劇・舞踊助成 助成総件数および総額 48件 8,200万円

【内訳】

① 芸術家への直接支援	29件
② パートナーシップ・プログラム	13件
③ 次世代の芸術創造を活性化する研究助成	0件
④ フライト・グラント	-
⑤ セゾン・アーティスト・イン・レジデンス	6件
⑥ 助成事業に係る広報活動やネットワーク構築	-

ご掲載・ご取材に関するお問い合わせ先：

公益財団法人セゾン文化財団

〒135-0004 東京都江東区森下 3-5-6

TEL 03-3535-5566 FAX 03-3535-5565

E-mail : foundation@saison.or.jp

公益財団法人セゾン文化財団 2026 年度助成事業

セゾン文化財団の助成事業では、資金援助や情報提供、また希望する助成対象者には、当財団が運営する演劇・舞踊の稽古専用施設「森下スタジオ」(東京・江東区／大・中・小スタジオ、ゲストルーム)を貸与しています。

① 現代演劇・舞踊助成「芸術家への直接支援」

1. [公募] セゾン・フェロー I・IIp.2
2. [公募] サバティカル(休暇・充電)p.6

② 現代演劇・舞踊助成「パートナーシップ・プログラム」

1. [公募] 創造環境イノベーションp.7
2. 国際プロジェクト支援
 - 1) [公募] 国際プロジェクト支援p.8
 - 2) [非公募] 芸術交流活動p.9

③ 現代演劇・舞踊助成 [公募] 次世代の芸術創造を活性化する研究助成p.9

④ 現代演劇・舞踊助成 [公募] 「フライト・グラント」p.9

⑤ 現代演劇・舞踊助成「セゾン・アーティスト・イン・レジデンス」

1. [公募] 海外リサーチ活動支援p.10
2. [公募] ヴィジティング・フェローp.10
3. [公募] 海外 AIR 派遣プログラムp.10

⑥ 助成事業に係る広報活動やネットワーク構築

1. 広報活動p.11
2. ネットワーク構築p.11

2027 年度の公募についてのお知らせ

募集要項発表／募集開始は本年(2026 年)8 月を予定しています。

対象となるのは 2027 年 4 月から 2028 年 3 月までの期間に行われる事業です。

本リリースは採択された申請内容に基づいて 2026 年 1 月 26 日現在の情報で構成しております。
(敬称略)

1. [公募] セゾン・フェロー I・II [27 件/51,500 千円]

演劇・舞踊界での活躍が期待される芸術家の創造活動を支援対象としたプログラム。フェローに選ばされると、自らが主体となって行う創造活動に当財団からの助成金を充当することができる。助成の一環として、森下スタジオの稽古場、ゲストルームの優先貸与および活動に必要な情報の提供が受けられる。今後期待される若手(セゾン・フェロー I)および次段階としてさらなる展開、活躍が期待される中堅(セゾン・フェロー II)の芸術家を支援する。

□セゾン・フェロー I: 2 年間継続助成、1,500 千円/年間

□セゾン・フェロー II: 3 年間継続助成、2,500-3,000 千円/年間


※セゾン・フェロー I を経由せずに、II で初めて助成対象となる場合は 4 年間継続(1,000-3,000 千円/年間)

※継続助成: 年度毎に要申請。本年度対象期間は 2026 年 4 月 1 日から 2027 年 3 月 31 日まで

■セゾン・フェロー I

[16 件/24,000 千円]

<新規対象者> 継続助成期間: 2026 年度から 2027 年度まで

助成対象者名 【ジャンル】	職業・肩書	団体名	活動拠点	助成内容 (千円/年間)
かねしま たくや 兼島 拓也 【演劇】	劇作家	どろぼう チョコ泥棒	沖縄	1,500
<p>沖縄の劇作家として、自身の暮らす土地の歴史や社会を主なテーマに創作を続けている。近年は県内外の公共劇場との協働を重ね、「沖縄問題」を日本全体の、そして現在進行形の問題として提示することを重視している。日常の人間関係の背後に、国家間の権力構造や収奪の過去が沈殿する様を描き、日本社会が抱える歴史認識や国際関係の歪みを可視化。舞台を通じて社会のほつれやごまかしを問い直し、対話に向けた「小さな一歩」となる演劇作品をつくっている。</p> <p>Website: http://chocodorobo.com/</p>				
なかじま しおり 中島 梓織 【演劇】	劇作家、演出家、俳優、 ワークショップファシリテーター	いいへんじ	東京	1,500
<p>答えを出すことよりも、“わたし”と“あなた”の間にある「応え」を大切に、共に考える「機会」としての演劇作品を上演している。個人的な感覚や感情を起点とした緻密な脚本と、思考し続ける人間の可笑しみを描く演出で、個人と社会の接点を探る。主宰する「いいへんじ」は、弱さを余白や知恵として捉える「弱いい派」とも称され、異なる立場の人々の相互理解を目指す。近年はワークショップのファシリテーターも務め、参加者が安心安全に自己表現や創作を楽しめる場を創出している。</p> <p>Website: https://iihenji.com/</p>			 <p>撮影: 宮本七生</p>	

みなみの し え 南野 詩恵 【演劇】	劇作家、演出家、 衣裳作家	すし お寿司	京都	1,500
<p>“必要とすれば誰もが立てる場”として舞台を捉え、あらゆる場所や人との創作・鑑賞の形を追求する。「私は舞台作品を通じて、悔しかったことをやり返しています。創作で復讐／復習を果たしているのです。生きていく上でやり直したいことや、考え直したいことを、暴力という方法ではなく、作品の力を使って舞台の上でやり返したいと考えています。」という信念のもと、個人の切実な問題を粘り強く捉え直し、その人自身の生を社会的応答へと昇華した作品を発表している。</p> <p>Website: https://osushie.com/</p>				撮影:manami tanaka
はながた しん 花形 慎 【パフォーマンス】	アーティスト		東京	1,500
<p>テクノロジーと資本主義が相互作用的に加速し、「人間」の定義が揺らぐ現代において、通信システムやウェアラブルデバイス等のメディアを転用し、身体構造や感覚器官を再編成する実践を通じて、自己の在り方を探究する。SNSやアルゴリズム、LLM に決定を委ねる状況下で、身体が「私」であり続ける意味を問う。Uber Eats の労働から存在の代行を問う『Uber Existence』や、異なる場所に眼のついた身体を探究する『still human』等の作品を通じ、新たな人間性の提示を試みている。</p> <p>Website: https://www.shinhanagata.com/</p>				撮影:太田琢人

<新規対象者:2回目>

ますみ かよ 升味 加耀 【演劇】	劇作家、演出家、俳優	は 果てとチーク	東京	1,500
まつもと ななこ 松本 奈々子 【演劇】	ダンスアーティスト、 振付家	チーム・チープロ	東京	1,500

<新規対象者:3回目>

しもしま れいさ 下島 礼紗 【舞踊】	振付家、演出家、 ダンサー	ケダゴロ	東京	1,500
なかま 中間 アヤカ 【舞踊】	ダンサー		兵庫	1,500
なかざわ あきら 中澤 陽 【パフォーマンス】	舞台作家	スペースノットブランク	東京	1,500

<継続対象者> 継続助成期間:2025年度から2026年度まで((2)=2回目、(3)=3回目)

にしだ ゆうや 西田 悠哉 【演劇】	劇作家、演出家	げきだんふるうしゃ 劇団不労社	京都	1,500
ぬかた まさし 額田 大志 (2) 【演劇】	演出家、作曲家、 劇作家	ヌトミック	東京	1,500


むらこそ ゆうたろう 村社 祐太郎 (2) 【演劇】	演出家、劇作家	しんぶんか 新聞家	東京	1,500
わだ 和田 ながら (2) 【演劇】	演出家	したため	京都	1,500
なかがわ あやね 中川 絢音 (2) 【舞踊】	演出家、振付家、 ダンサー	すいちゆう 水中めがね∞	東京	1,500
ハラ サオリ 【舞踊】	振付家、芸術家		東京	1,500
よこやま あやの 横山 彰乃 (3) 【舞踊】	ダンサー、振付家	ら ぼんしーず lal banshees	埼玉、東京	1,500

■セゾン・フェローII


[11 件 / 27,500 千円]


助成対象者名 【ジャンル】	職業・肩書	団体名	活動拠点	助成内容 (千円/年間)
------------------	-------	-----	------	-----------------

<新規対象者> 継続助成期間: 2026 年度から 2029 年度まで

ゆあさ えま 湯浅 永麻 【舞踊】	振付家、ダンサー	のすもしす nosmosis 実行委員会	東京	1,000
<p>ネザーランド・ダンス・シアターに 11 年半在籍後、振付家として建築家、ファッションデザイナー、音楽家など異分野のアーティストと協働。2022 年より、ダンス経験や属性を問わず参加できるリサーチプロジェクトを立ち上げ、身体や対話を通じてあらゆる人が出会い、フラットな関係性から生まれる気づきを重視した活動を展開している。若手ダンサーと共に、ダンスを起点に社会との関わりや表現のあり方を探り、アートに馴染みのない人々も参加できる機会を設けることで、身体感覚を通して他者や環境との関係性を捉え直し、日常や世界への感受性をひらくことを目指している。</p> <p>Website: https://www.emayuasa.com/</p>			 <p>撮影: ヨリス・ヤン・ボス</p>	

<新規対象者> 継続助成期間: 2026 年度から 2028 年度まで

きのした ゆういち 木ノ下 裕一 【演劇】	補綴家、ドラマトルク	きのしたかぶき 木ノ下歌舞伎	京都	2,500
<p>まつもと市民芸術館芸術監督団団長。自身の劇団では一貫して歌舞伎演目を現代演劇として上演することに取り組んでいる。固定メンバーを持たないプロデュース形式で活動。演目や演出家の選定や学術リサーチ、台本制作(補綴)、ドラマトルクを担い、演出家と二人三脚で創作に当たる。劇団外でも古典芸能の普及と劇場文化の整備を志し、コラム執筆やメディア出演、各地での講演、古典芸能への台本提供など、ジャンルを横断して日本古典の魅力を現代に繋いでいる。2014-15, 16-17, 18-19 年度セゾン・フェロー ジュニア。</p> <p>Website: https://kinoshita-kabuki.org/</p>			 <p>撮影: 草加和輝</p>	

ちゃんち Jang-Chi 【パフォーマンス】	演出家、美術家	オル太	東京	2,500
<p>アーティスト集団「オル太」は、ヴィジュアルアート/パフォーマンスアートの制度との折衝、社会的/民俗的フィールドワークを重ねながら、インスタレーションや映像、演劇など多角的な手法で作品を制作する。空間全体を上演場所とするセノグラフィーが特徴で、野外公演や展覧会企画する。作品を通じ、近代化における都市や産業、多様な属性が交錯する社会の中で、集団的行為や環境との関係に着目し、人間の根源的な欲求や感覚、願望、創造行為の意義を問い続けている。2022-23、24-25 年度ゼン・フェローI。</p> <p>Website: https://olta.jp/</p>				

<継続対象者>

助成対象者名 【ジャンル】	職業・肩書	団体名	活動拠点	助成内容 (千円/年間)	継続助成期間
<small>すがわら なおき</small> 菅原 直樹 【演劇】	劇作家、演出家、俳優、介護福祉士	「老いと演劇」 <small>おいぼっけし</small> OiBokkeShi	岡山	2,500	2025-2027
<small>にしお かおり</small> 西尾 佳織 【演劇】	劇作家、演出家	<small>とりこうえん</small> 鳥公園	東京	2,500	2025-2027
<small>きむら れいな</small> 木村 玲奈 【舞踊】	振付家、ダンサー	<small>しつすすてつぶず</small> 6steps	東京	2,500	2025-2027
<small>うえだ くみこ</small> 上田 久美子 【演劇】	劇作家、演出家	<small>ぶろじえくとうみ</small> projectumī	東京、奈良	2,000	2024-2027
<small>ちていじんさんごう</small> ピンク地底人3号 【演劇】	劇作家、演出家、小説家	<small>せかい</small> ももちの世界	京都	3,000	2023-2026
<small>ほそかわ ようへい</small> 細川 洋平 【演劇】	劇作家、演出家、俳優	ほろびて	東京	3,000	2023-2026
<small>きしょうだい</small> カゲヤマ气象台 【演劇】	劇作家、演出家	<small>えんばん の は</small> 円盤に乗る派	東京	3,000	2024-2026
<small>はしもと</small> 橋本ロマンス 【パフォーマンス】	演出家、振付家、キュレーター		東京、神奈川	3,000	2024-2026

2. [公募] サバティカル [2件/2,000千円]

日本を拠点に継続的に作品を発表し、10年以上の活動歴を有し、一定の評価を受けている劇作、演出、または振付などの芸術家が、今後の展開のヒントを得る契機となる1ヶ月以上のサバティカル(休暇・充電)期間を設け、海外の文化や様々な芸術に触れてもらうことを目的とするプログラム。渡航・滞在費用の一部に対して助成金を交付。

助成対象者名 【ジャンル】	事業名	事業開始日 事業終了日	訪問地	助成内容 (千円)
すぎはら くにお 杉原 邦生 【演劇】	エンターテインメントが 息づく街で呼吸する	2026年6月30日 2026年8月5日	アメリカ	1,000
ひらはら しんたろう 平原 慎太郎 【舞踊】	世界を深める為の時間	2026年6月30日 2026年7月27日	スリランカ、 スペイン	1,000

1. [公募] 創造環境イノベーション [4 件/7,450 千円]

現代演劇・舞踊界が現在抱えている問題点を明らかにし、その創造的解決を目指した新規事業に対して支援。資金提供のほか、必要に応じてワークショップ、会議、シンポジウム等の会場として森下スタジオの稽古場、ゲストルームを優先貸与。3 年を上限に助成。

<新規対象者>

助成対象者名 代表者名 【ジャンル】	事業名	事業開始日 事業終了日 【開催地】	助成内容 (千円)
NPO 法人智頭コミュニ ティ劇場 米井 啓 【演劇】	鳥取県智頭町で創造・体験・鑑賞 の循環を創る試み	2026 年 4 月 1 日 2027 年 3 月 31 日 [鳥取]	1,500
conSept 合同会社 宋 元燮 【演劇】	ミュージカルネクストシーズンアンド クリティクス	2026 年 4 月 1 日 2026 年 7 月 31 日 [東京]	1,950 森下スタジオ

<継続対象者>

プラットフォームデザイ ン lab 中村 友美 【舞台芸術】	【2 年度目】 舞台関係者の子育てに関するネッ トワーク確立のためのプロジェクト	2026 年 4 月 1 日 2027 年 3 月 31 日 [東京、オンライン、他]	2,000 森下スタジオ
株式会社 precog 中村 茜 【舞台芸術】	【最終年度】 インクルーシブ社会における舞台 表現の可能性を開くプロジェクト 「GOOD DIALOGUE LABORATORY」	2026 年 4 月 1 日 2027 年 3 月 31 日 [東京、オンライン]	2,000

2. 国際プロジェクト支援

1) [公募] 国際プロジェクト支援 [7件/9,300千円]

演劇・舞踊の国際交流において特に重要な意義を持つと思われる複数年の継続プロジェクトに対して3年を上限に助成。希望者には、森下スタジオの稽古場、ゲストルームを優先貸与。

<新規対象者>

助成対象者名 代表者名 【ジャンル】	事業名	事業開始日 事業終了日 【開催地】	助成内容 (千円)
orangcosong 藤原 ちから 【パフォーマンス】	IsLand Bar – Déraciné Rhizome	2026年5月14日 2026年7月5日 [ユトレヒト、ラクヴェレ]	1,200
合同会社範宙遊泳 坂本 もも 【パフォーマンス】	日中当代表演交流会	2026年7月21日 2026年9月12日 [北海道、雲南省・大理、南京、北京]	1,500
余越 保子 【パフォーマンス】	dojojiproject	2026年5月1日 2026年7月31日 [ニューヨーク、京都、オンライン]	1,350
<継続対象者>			
特定非営利活動法人 劇研 杉山 準 【演劇】	【2年度目】 日本とスコットランドの高齢者演劇： 交流と共同作業	2026年6月1日 2027年3月31日 [宮城、京都]	1,200
一般社団法人シアター &アーツうえだ 荒井 洋文 【演劇】	【2年度目】 サヒヤンデ劇場・犀の角による日印 国際共同制作『羽衣』プロジェクト	2026年4月1日 2027年2月9日 [ケーララ、長野、オンライン]	1,350
鈴木ユキオ x Stopgap 国際共同制作実行委 員会 鈴木 ユキオ 【舞踊】	【2年度目】 鈴木ユキオ x Stopgap Dance Company 国際共同制作プロジェクト	2026年5月1日 2027年3月31日 [ファンハーム、静岡]	1,200

一般社団法人 Q 市原 佐都子 【演劇】	【最終年度】 「弱法師」アメリカ公演	2026年11月1日 2027年1月30日 [東京、ニューヨーク、 モントリオール]	1,500 森下スタジオ
----------------------------	-----------------------	---	-----------------

2) [非公募] 芸術交流活動 [2件/7,500千円]

海外の芸術非営利団体との継続的なパートナーシップに基づいた芸術創造活動、日本文化紹介事業に対して資金を提供。

助成対象者名 代表者名 【ジャンル】	事業名	事業開始日 事業終了日 【開催地】	助成内容 (千円)
Asian Cultural Council ジュディ・キム 【舞台芸術】	【37年度目】 The Asian Cultural Council Japan Grant Program * ACC/Saison Foundation Fellow	2026年4月1日 2027年3月31日 [東京、ニューヨーク、 他]	6,000
Volkstheater am Rosa- Luxemburg-Platz マティアス・リリエント ル 【演劇】	Bunraku reconfigured: Satoko Ichihara at Volkstheater am Rosa- Luxemburg-Platz, Berlin	2026年4月1日 2026年10月31日 [ベルリン]	1,500

*ACC Japan-United States Arts Program (JUSAP)[~2021年度]より継承されている。

③ [公募] 次世代の芸術創造を活性化する研究助成 [0千円]

次世代の芸術創造を活性化する提案や政策提言を目的にした調査、研究活動を支援。
(本研究助成は、個人からの当財団への寄付を財源に2020年度からスタートした。)

※2026年度採択者なし

④ 現代演劇・舞踊助成 [公募] フライト・グラント [1,250千円]

海外から正式な招聘を受けた公演をはじめとする事業への参加について、芸術家・制作者・舞台技術者を対象に、国外への渡航費を支援。

(詳細決定次第、当財団のウェブサイトへ掲出)

1. [公募] パイロットプログラム 海外リサーチ活動支援 [2 件/1,000 千円]

現代演劇・舞踊分野で次代の国際交流で重要な役割を担うと期待される芸術家、制作者、舞台技術者等の国際的な活動の活性化を目的に、海外のアーティスト・イン・レジデンスや文化機関等を拠点に行われるリサーチ活動を支援。

助成対象者名 【ジャンル】	事業名	事業開始日 事業終了日	滞在地	助成内容 (千円)
石原 燃 【演劇】	JANE の記憶を紡ぐ: 演劇 創作のための海外リサーチ	2026 年 8 月 1 日 2026 年 9 月 5 日	シカゴ、ニュー ヨーク、アイオ ワシティ	500
菅井 一輝 【パフォーマンス】	欧州ストリートシアターフェ スティバルリサーチプロジェ クト	2026 年 6 月 10 日 2026 年 9 月 30 日	マンチェスタ ー、ユトレヒ ト、シャロン＝ シュル＝ソー ヌ等	500

2. [公募] ヴィジティング・フェロー [2 件/1,000 千円]

日本の現代演劇・舞踊の状況、背景、魅力を発見し理解するための招聘プログラム。現代演劇・舞踊の海外ネットワークの拡大、相互理解促進のため、重要な役割を担うことが期待される海外の芸術家およびアーツ・マネジャー（プログラム・ディレクター、プレゼンター、キュレーターなど）にリサーチのための滞在機会を提供。渡航費や日当、活動費を支援する。

(詳細決定次第、当財団のウェブサイトへ掲出)

3. [公募] 海外 AIR 派遣プログラム [2 件/1,000 千円]

海外の現代演劇・舞踊の状況や背景、魅力を発見、理解するための派遣プログラム。現代演劇・舞踊の海外ネットワークの拡大、相互理解促進のため、重要な役割を担うことが期待される日本の芸術家に海外のアーティスト・イン・レジデンスに参加する機会を提供。渡航費や日当、活動費を支援する。

(詳細決定次第、当財団のウェブサイトへ掲出)

⑥ 助成事業に係る広報活動やネットワーク構築

助成対象事業の紹介や成果を共有する広報活動や助成事業の向上を図るネットワーク構築を行う。

1. 広報活動

1) 創造環境イノベーション助成事業報告会

「日本現代サーカスネットワーク創立、世界とのコネクト。」(仮称)

概要：2023-25年度の助成対象者による事業の成果報告を行う。

期日：2026年5月

会場：森下スタジオ、アーカイブ配信

2) 次世代の芸術創造を活性化する研究助成事業報告会

「『支援』を受けない演劇人——京都小劇場演劇における実践の多様性調査」(仮称)

「地域におけるアーティスト・イン・レジデンス導入の可能性(岩手県版)」(仮称)

概要：2025年度の助成対象者による政策提言を目的にした調査、研究活動の成果発表およびディスカッションを行う。

期日：2026年8月頃

会場：京都、オンライン、アーカイブ配信

2. ネットワーク構築

1) 舞台芸術 AiR ミーティング／舞台芸術 AiR 研究会(アーティスト・イン・レジデンス事業者のネットワーク構築)

概要：東アジア・東南アジアの舞台芸術シーンを繋ぐ新たなネットワークの構築を目指し、アーティスト・イン・レジデンス(AiR)の担い手同士の連携強化と知見の共有を図る。各地で活動する担い手や事業者の実態を明らかにするための調査や視察を行い、その成果をもとにシンポジウムや研究会を開催。国境を越えたアーティスト支援の基盤づくりの可能性を探求する。

期日：通年

会場：オンライン

2) 日本・インドネシア舞台芸術交流事業(仮称)

概要：日本とインドネシアの舞台芸術シーンを繋ぐ新たなネットワークの構築を目指し、両国のアーティストおよび制作者による交流事業を実施する。相互訪問や共同作業を通じた連携強化を図るとともに、継続的な協力関係の基盤となるプラットフォームの構築を推進する。

期日：通年

会場：未定

3) 英語ワークショップ Real Artist Conversations(仮称)

概要： 海外進出を目指す、もしくは渡航予定のある舞台芸術の関係者を対象とした英語ワークショップを実施する。

期日： 2027 年 2 月頃

会場： 森下スタジオ

4) 森下スタジオ:オープンスタジオ(仮称)

概要： 森下スタジオの稽古場の見学会および舞台芸術の創造や制作環境について気軽に語り合う意見交換の場を開催する。

期日： 2026 年 9 月頃

会場： 森下スタジオ

3. その他(アーカイブ作業)

1) スタジオ 200 資料アーカイブ

概要： 森下スタジオにて保管している、西武百貨店池袋店に 1979 年から 1991 年まであった多目的ホール「スタジオ 200」の 12 年間の活動の音声・映像資料などをデジタル化し、閲覧可能な状態に整備する。(「令和 8 年度文化芸術振興費補助金メディア芸術アーカイブ推進支援事業」に申請予定)

期日： 通年

公益財団法人セゾン文化財団

本助成プログラムに関するご質問やご不明な点がございましたら、下記のお問い合わせ先にご連絡ください。

お問い合わせ先

〒135-0004 東京都江東区森下 3-5-6

TEL: 03-3535-5565 (平日・月-金 10:00-17:00)

FAX: 03-3535-5566

E-mail: foundation@saison.or.jp (※件名を「問い合わせ」としてください)

公募情報やイベントのお知らせを当財団のウェブサイトや X、Facebook で随時、発信しています。

公式サイト・SNS

ウェブサイト: <https://www.saison.or.jp>

X (Twitter): @SaisonFound / Facebook: <https://www.facebook.com/thesaisonfoundation>

森下スタジオ

森下スタジオは、1994 年に開館したセゾン文化財団が運営する演劇と舞踊のための専用施設。創作、公演稽古、滞在制作、途中経過発表、ワークショップ、会議、シンポジウム等の会場として助成対象者に貸与している。本館には中規模の A と B スタジオ(109 m²/33 坪)、大規模の C スタジオ(238 m²/72 坪)、また新館には小規模の S スタジオ(77 m²/23 坪)やゲストルーム、ラウンジがある。各スタジオにはスタッフルーム、ロッカールーム、倉庫等を付帯しており、シャワールームや会議室なども利用可能。

森下スタジオに関するご質問やご不明な点がございましたら、下記のお問い合わせ先にご連絡ください。

お問い合わせ先

〒135-0004 東京都江東区森下 3-5-6

TEL: 03-5624-5951 (月-日 10:00-21:00)

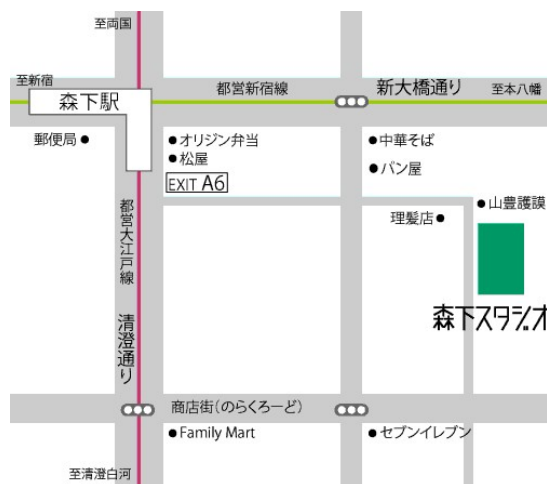
FAX: 03-5624-5950

アクセス

都営地下鉄新宿線、大江戸線「森下駅」A6 出口徒歩 5 分

東京メトロ半蔵門線、都営地下鉄大江戸線「清澄白河駅」

A2 出口徒歩 10 分



法人賛助会員の募集、個人寄付のお願い

当財団の趣旨に賛同し、活動を支援いただける法人賛助会員の募集、個人寄付のお願いをしております。新しい文化を創造するアーティストたちの創造活動に、是非お力をお貸しください。

法人賛助会員、個人寄付に関するお問い合わせは、下記までご連絡ください。

公益財団法人セゾン文化財団

〒135-0004 東京都江東区森下 3-5-6

TEL: 03-3535-5566 (平日・月-金 10:00-17:00)

E-mail: support@saison.or.jp

以下の法人賛助会員および個人からのご支援に深く感謝いたします。(2026年2月現在)

【法人賛助会員】

セゾン投信株式会社 <https://www.saison-am.co.jp/>

株式会社パルコ <https://www.parco.co.jp/>

株式会社良品計画 <https://ryohin-keikaku.jp/>

【ご寄付】(2025年度)

市村作知雄様 小野晋司様 田中里奈様 福井健策様 吉本光宏様

匿名(1名様)

公益財団法人セゾン文化財団
2026 年度助成事業 [公募] 申請概況

芸術家への直接支援				
プログラム名	目的	対象事業	申請数	採択数
セゾン・フェロー I (旧ジュニア・フェロー) II (旧シニア・フェロー)	芸術家の創造活動を支援	芸術創造に関わる活動全般 (原則複数年の継続支援)	I	
			90*	16
			II	
			24*	11
サバティカル (休暇・充電)	舞台芸術家による異文化体験の機会を提供	日本を拠点に活動する演出、振付、劇作の専門家による、1ヶ月以上の海外渡航	4	2
小計			118	29

*セゾン・フェロー I 継続助成 7 件、II 継続助成 8 件を含む

パートナーシップ・プログラム／研究助成／セゾン・アーティスト・イン・レジデンス

プログラム名	目的	対象事業	申請数	採択数
創造環境 イノベーション	現代演劇・舞踊界が現在抱えている問題点を明らかにし、その創造的解決を目指した新規事業を支援	創造環境で新たに必要とされる取り組み、舞台芸術の価値をより多くの人々に理解してもらうための取り組みを行う事業	18 ⁺	4
国際プロジェクト支援	現代演劇・舞踊の国際的な活動において特に重要な意義を持つと思われる継続プロジェクトを支援	海外のパートナーとの相互理解に基づき、作品もしくはテーマの定まった2年以上にわたって発展していく国際的な事業	20 ⁺	7
次世代の芸術創造を 活性化させる研究助成	次世代の芸術創造を活性化させる政策提言を目的とした調査、研究活動を支援	現代演劇や舞踊界の持続可能性に対する問題意識をもとに、調査研究を行い、具体的な政策やプログラムを提言する事業	3	0
海外リサーチ活動支援	次代の国際交流で重要な役割を担うと期待される芸術家、制作者、舞台技術者等の国際的な活動を支援	海外の芸術家や芸術団体、関係者等との新しい出会いや対話、ネットワーキングなどの成果を得たいと考える活動や事業	10	2
小計			51	13

⁺創造環境イノベーション継続 2 件、国際プロジェクト支援継続 4 件を含む

合計

169	42
------------	-----------

注) 非公募採択の 2 件(芸術交流活動支援)、
 フライト・グラント、ヴィジティング・フェロー、海外 AIR 派遣プログラムは除く